

未来へー

作詞 J'Soul (浅羽一)

30秒ほどで駆け抜けていく時代 後ろ髪を揺らす何かに危機感を覚えて
異様に長かった退屈な世界すら たったの一瞬で跡形もなく消え去った
慌てて自分も駆け出そうとして その時に初めて
方角も分からない自分を知った
走れ がむしゃらでも良い
叫べ 意味などなくて良い
強い向かい風に 無様に顔を歪めても
止まらなければそれで良い

破裂しそうな心臓を右手で押さえ 左手で崩れそうになる両足を叩いた
だらしなく開いた口から舌を垂らして 自分の存在を証明する場所を求めた
針の折れた羅針盤に意味はなく 目の前を睥んだ
骨がきしむ痛みに自分を知った
■繰り返し

たった一滴で世界も焦がす強烈な何かを 魂が枯れるまでしぼり尽くせ

■繰り返し